

第一部

特濃！廃道あるき 第三六回

● 深浦営林署 追良瀬川森林鉄道 ～前編～ (by ヨツキれん)

寄稿・セピア色のポートレート

● 水晶橋 (堂島川可動堰) (by 受付)

第二部へ



使われなくなった道を敢えて使い、
通れなくなった道を敢えて通る。
そんな道とのつきあい方に魅力を感じる人々
“オブローダー”のための情報誌。
それが「日本の廃道」である。

同時に、
道としての役目を終えた廃道に、
なにがしかの価値を見いだそうとする試みでもある。

時とともに失われた物は取り戻せないが、
失う前に、出来ることがある。
この日本を陰から支えてきた老兵たちに、光を当てたい。
そこに息づく想いを、伝えたい。



